

令和3年度摂津市環境センターの維持管理情報

◎ 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月別	種類	燃やせるごみ	単位(トン)
4		2,026	
5		2,085	
6		2,416	
7		2,431	
8		2,214	
9		2,058	
10		2,086	
11		2,159	
12		2,187	
1		1,973	
2		1,729	
3		2,032	
計		25,396	

◎ 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、煙突から排出される 排ガス中の一酸化炭素の濃度、ダイオキシン類の濃度（酸素濃度12%換算値）

採取月日	焼却炉	燃焼室中燃焼ガス温度※1	集じん器に流入する燃焼ガス温度※2	排ガス中の一酸化炭素の濃度※3注1	排ガス中のダイオキシン類の濃度※3注2
令和3年5月6日	3号	1016	190	—	—
令和3年8月10日		1016	188	—	—
令和3年11月1日		1052	189	—	—
令和4年1月6日		1051	188	<5	0.0078
令和3年5月31日	4号	1007	173	—	—
令和3年8月31日		1097	189	—	—
令和3年12月17日		1079	184	47	0.0018
令和4年2月10日		1085	174	—	—

※1燃焼室出口 ※2ろ過式集じん器入口 ※3煙突（3・4号炉焼却フロー図を参照してください。）

注1: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定める維持管理基準 100ppm以下

注2: 体積の単位は、標準状態(0℃、1気圧)を表す。自主基準 1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup> 法令基準 5ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>

◎ 排ガス中のばい煙量又は、ばい煙の濃度（酸素濃度12%換算値）

採取月日	焼却炉	ばいじん濃度 0.08g/m <sup>3</sup> 注3	硫黄酸化物排出量 6.21Nm <sup>3</sup> /h注3	窒素酸化物濃度 250ppm注3	塩化水素濃度 700mg/Nm <sup>3</sup> 注3	全水銀濃度 50μg/Nm <sup>3</sup> 注3
令和3年5月6日	3号	0.002	—	64	<0.8	0.92
令和3年8月10日		0.009	0.016	46	1.5	0.33
令和3年11月1日		0.002	—	59	<0.9	0.23
令和4年1月6日		0.002	<0.01	56	0.62	0.40
令和3年5月31日	4号	0.009	—	66	3.4	1.5
令和3年8月31日		0.004	<0.01	81	<1.1	0.40
令和3年12月17日		0.002	<0.02	92	<1.1	0.32
令和4年2月10日		0.004	<0.01	78	<1.3	<0.03

注3: 大気汚染防止法施行規則に定める排出基準

◎ 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

種類	施設名称	除去日
排ガス処理設備	3号再加熱空気予熱器	8時間毎
排ガス処理設備	3号ろ過式集じん器	連続
排ガス処理設備	3号排ガス洗浄装置	3ヵ月毎
排ガス処理設備	4号再加熱空気予熱器	8時間毎
排ガス処理設備	4号ろ過式集じん器	連続
排ガス処理設備	4号排ガス洗浄装置	3ヵ月毎
冷却設備	3号ガス冷却用空気予熱器	連続
冷却設備	4号ガス冷却用空気予熱器	連続